



大分市で火災の発生件数が増加しています。

① 2020年1~5月の火災件数は何件？ 前年同時期より何件増えた？

.....

②大分市消防局予防課は、火災が増加した背景には何があるとみていますか？

.....

親不在時に子どもが料理…出火も



「新しい生活様式」などでの火災予防を呼び掛けている大分市消防局＝大分市舞鶴町

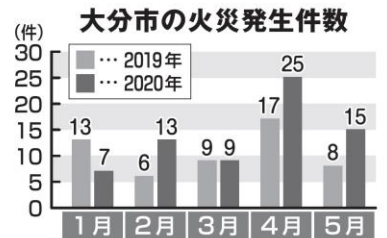
新型コロナ

今年の火災件数は▽1月7件（うち建物火災は6件）▽2月13件（7件）▽3月9件（4件）▽4月25件（12件）▽5月15件（8件）。大分市東部の緑地帯で連続不審火が起きたことなど特殊要因もあったが、同課は新型コロナの感染拡大に伴う生活スタイルの変化も増加の背景にあるとみている。

不在時に食事を作ろうとして出火したという。大阪府では4月下旬、店舗に設置した「しぶき防止シート」の近くでライターをつけたところシートに燃え移るなど、新しい生活様式に起因する例が報告されている。「シートの材質は燃えやすい。調理室や熱を持つ電球のそばでは使用しないでほしい」と同課。消毒用アルコールも引火性が高く注意が必要といい、「火の元に十分用心し、感染と火災の予防を両立してほしい」と注意を促している。（是永桂）

【大分】大分市で火災の発生件数が増加している。1~5月は69件と前年同時期より16件増。過去5年間の平均も上回る。保護者が不在中に子どもが料理をしていて火事になったケースもあり、市消防局予防課は「新型コロナウイルスの新しい生活様式に伴い、生活環境の変化などに注意してほしい」と呼び掛けている。

大分市で火災増加 生活様式の変化背景に



2020年6月19日付 大分合同新聞 11面

③生活スタイルの変化によって、大分市で実際にあった火事は？

.....

④新しい生活様式での火災予防で、私たちが気を付けることは？

.....